

2013年度、上半期(4~9月)の報告



泌尿器科
 <医長>
 黒川 覚史



はじめに

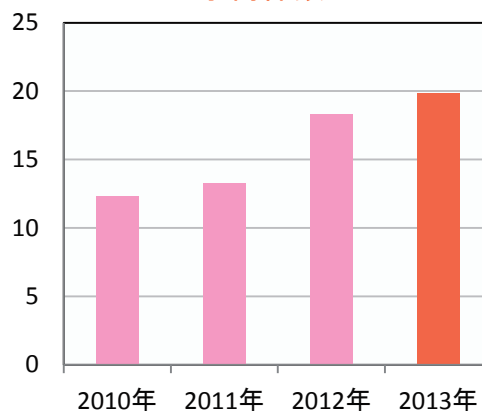
2011年10月から常勤医が2名に増加し、非常勤医1名も含め3名で診療しております。医師数の増加に伴い、診療体制の安定化とロボット支援下手術や腹腔鏡下手術など低侵襲手術の実施が可能になりました。外来を受診される患者さんの数や手術件数も増加しております。



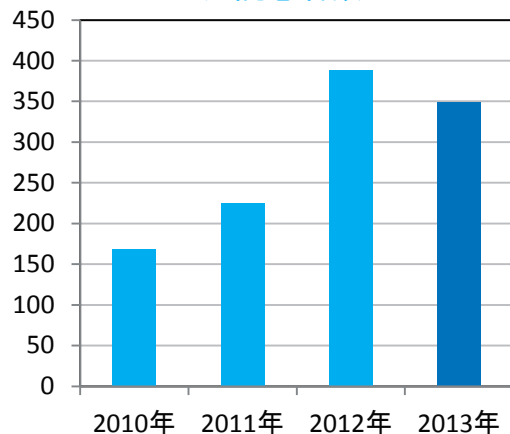
泌尿器科統計報告

グラフは、1カ月間の平均患者数(2013年は4月~9月までの平均)です。手術件数は増加していますが、1カ月間に入院された延べ患者数は少し減っております。これは、患者さんそれぞれの入院期間が少しずつ短くなっている影響です。体に負担の少ない手術を実施しておりますので、手術後の入院期間がより短くなってきました。

手術件数



入院患者数



外来患者数

